

## 実践記録

|                                     |   |   |
|-------------------------------------|---|---|
| 学校/学年                               | 中学校 / 2年  |   |
| 教科等：単元名                             | 技術：「情報セキュリティとパスワードの設定」  |   |
| キーワード                               | パスワードの重要性   |   |
| 情報モラル指導<br>モデルカリキュ<br>ラム表における<br>目標 | 分類  | 情報社会の倫理 法の理解と遵守<br>安全への知恵 情報セキュリティ<br>公共的なネットワーク社会の構築 |
|                                     | 大目標項目数字<br>大目標項目内容  | h3：情報セキュリティの確保のために、対策・対応がとれる                          |
|                                     | 中目標項目番号<br>中目標項目内容  | h3-1：情報の破壊や流出を防ぐ方法を知る                                 |
| 授業会場                                | パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕  |   |
| 学習の目標                               | パスワードが漏れてしまうと、自分が知らない間に不正に利用される危険があることを理解する。また、自分の設定したパスワードが安全かどうか確認し、必要であれば再設定をすることができる。 |   |
| 使用教材                                | 教材名   | パスワードなぜ重要なのか、どうすれば強固になるのか                             |
|                                     | 製作者   | 日経パソコン 2010.12.13                                     |
|                                     | 入手先(URL等)   |   |

### 展開案

|     | 学習活動  | 指導 評価   |
|-----|---|---|
| 導入  | 1 もし、自分のパスワードが人に漏れてしまったら、いったいどうなるかを考える。   | ・学校内だけではなく、自分の家で利用している PC についても考え、ワークシートに記入後、発表する。  |
| 展開  | 2 パスワードが漏れてしまった時に、どのようなことが起こるかの例を伝える。<br>3 自分が設定したパスワードが、安全なパスワードかどうかを、資料を基に確認する。 | ・もしかすると、知らないうちに犯罪に巻き込まれる可能性もあることまで伝える。<br>・単調なもの、想像しやすいもの、文字数の少ないもの、記号が入っていないもの、例を元にどのようなパスワードがよいとされているかを伝える。 |
| おわり | 4 改めて、自分のパスワードの再設定を行う。<br>5 もし、自宅のパスワードも心配であれば、再設定するように伝える。                       | パスワードの重要性を理解した上で、改めて安全なパスワードを設定することができたか。   |

### 授業の成果

- ・学校内の PC 教室でのパスワードの設定であるが、授業を通してパスワードの重要性を確認し、簡単なものではすぐにパスワードが見破られてしまうことを理解した生徒が、より複雑で安全性の高いものに変更することができた。
- ・問題としては、長いパスワードを設定しすぎて次回起動する際に忘れてしまう生徒もいた。しかし、それもパスワードの重要性をしっかりと理解したからであると思う。

### 指導のポイント・留意点

- ・パスワードが漏れてしまうと、どれほど危険であるか。そして簡単なパスワードはすぐに見破られてしまうことがあることを伝えることが大切。
- ・まず、パスワードの設定の方法をしっかりと指導すること。（私はこの授業の前に一度全員に指導していた。）
- ・パスワードは今日決められなくても、変更の方法さえ知っていれば、次回自分で変更することもできることを伝える。（そうしないと、いつまでも決められない生徒がいる）